

楽 典

教育学部 学校教育教員養成課程 (中等教育コース 音楽)前期日程

注 意 事 項

1. 「解答始め」の合図があるまでこの冊子は開かないこと。
2. この冊子は表紙を除いて1ページである。
3. 「解答始め」の合図があったら、まず、掲示又は板書してある問題冊子ページ数・解答用紙枚数・下書き用紙枚数が、自分に配付された数と合っているか確認し、もし数が合わない場合は手を高く挙げ申し出ること。次に、受験番号・氏名を必ず解答用紙の指定された箇所に記入してから、解答を始めること。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。

注意 受験番号と氏名欄は解答用紙にあります。解答は解答用紙に記入すること。

楽典 問題用紙 (全1枚)

I. 次の楽譜を見て、下の1から5までの各設問に答えなさい。

1. 楽譜中の①, ②について、指定された音を全音符で書きなさい。(高音部譜表または低音部譜表で)

- (1) ①の音の短6度上の音
- (2) ②の音の減3度下の音

2. 楽譜中の③, ④の音程を答えなさい。複音程の場合は単音程とみなすこと。

例: 1 オクターブ+長3度の場合は(長3度)と答えること。

3. 楽譜中の㊸, ㊹, ㊺, ㊻の音を基にして、指定された和音の基本形を全音符で書きなさい。

- (1), (2)については調号を記入し、短調の場合は和声短音階に基づくこと。
- (3), (4)については臨時記号を用いて書きなさい。(高音部譜表または低音部譜表で)

- (1) ㊸の音を導音とする短調の属調のVの和音
- (2) ㊹の音を下属音とする長調の同主調のVIの和音
- (3) ㊺の音を第五音とする減三和音
- (4) ㊻の音を第三音とする短三和音

4. 楽譜中の㊼, ㊽の音を基にして、指定された種類の音階を、主音から主音まで1オクターブ、調号を用いず、臨時記号を用いて全音符で書きなさい。

- (1) ㊼の音を和声短音階第VI音とする調の属音を導音とする旋律短音階上行形
- (2) ㊽の音を音階の第III音とする旋律短音階下行形

5. 上の楽譜を長2度下の調に移調しなさい。(調号を用いて)

II. 次の①~⑥の楽語の意味に最も適する語句を、下の選択肢ア~シより1つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|----------|-----------|--------------|------------|
| ① dolce | ② a tempo | ③ diminuendo | ④ con moto |
| ⑤ comodo | ⑥ pesante | | |

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|-------------|
| ア 正確な速さで | イ もとの速さで | ウ 次第に強く | エ 重々しく |
| オ 気楽に・適宜に | カ 今までより速く | キ 軽く | ク 柔らかに・愛らしく |
| ケ 動きをつけて | コ 牧歌ふう | サ 次第に弱く | シ 常に |